

## 特別講演 1

### 「うつ状態を見分ける」

東京未来大学教授

春日 武彦 先生

躁病以外のあらゆる精神疾患は、「うつ状態」を呈する可能性がある。いわゆる内因性のうつ病ならば抗うつ薬の投与で治療が可能であるが、ことに最近では神経症や人格障害に基づく「うつ病もどき」が目立ち、見立てを誤ると病状が改善しないどころか、医療者がさまざまな形で翻弄されることも珍しくない。また、一般的なうつ病のイメージからは隔たったうつ病も存在し、うつ状態やうつ病の鑑別は予想以上に難しい。典型的な内因性うつ病について説明した後、さまざまな「もどき」を解説し、治療法や対応法のみならず精神科以外のドクターが留意すべき事柄について解説を行いたい。